

## 第35回 交流会

# 外国ルーツの子どもを支えるということ — 大学生サポーターのまなざしから

現在、学校現場では外国ルーツの子どもたちが増え、それぞれが安心して学び、成長していける環境づくりが模索されています。言語文化教育に携わる私たちを取り巻く状況も、その変化のただ中にあるのではないのでしょうか。

そこで第35回交流会では、ひとつの事例として「大学生サポーターによる子ども支援」に目を向けます。今回は、大学生のときに子どもの支援に関わってきたサポーター2名をお迎えし、小学校での学習支援や休み時間の交流、異文化を伝える活動などを通して得られた喜びや手応え、そして支援に伴う難しさや葛藤について語っていただきます。

その語りをもとに、サポーターだからこそ担える役割や支援の限界、学びの場における多様性の尊重について、参加者のみなさまとともに考え、語り合う時間にできればと思います。

### 日時

**2025年12月6日(土)**  
午前10:00～11:30 (日本時間)

### 会場

**オンライン(Zoom)**

※ ログイン方法は申し込み  
受付後に通知します。

### ◆申し込み方法◆

お申し込みは、[こちら](#)からお願いします。



**【定員】20名程度**

**【締切】2025年12月3日(水)**

★先着順／定員に達し次第締切

### 参加資格

- ❑ 参加費無料／会員・非会員問わずどなたでも参加できます。
- ❑ 当日は、すべての時間(10:00-11:30)の参加をお願いします。
- ❑ ウェビナーではありません。グループ対話時は、画面オン、ミュート解除をお願いします。

お問い合わせ

言語文化教育研究学会 交流委員会  
[interact@alce.jp](mailto:interact@alce.jp)

**どなたでもお気軽にご参加ください！**